

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

| | | | | | |
|------|------------|-------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 01 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 |
| 目 | 01 | 一般管理費 | 事業 1 | 199 | 1 2 0 1 0 1 0 1 |
| 事業 2 | 010 | 一般事務費 | 事業 3 | 001 | 一般事務費 |

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 後期高齢者医療制度の円滑な事業運営を図る。
- ・内容 後期高齢者医療事業を執行するための一般事務費
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

(2) 効果・目標値

- ・効果 神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の安定運営に努め、円滑な事業実施を図る。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 高齢者の医療の確保に関する法律
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 45,070千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 44,329千円
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 29,759千円
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 千円

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 被保険者の資格取得・喪失に関する届出事務及び医療給付の申請受付等を行った。
- ・令和7年度 被保険者の資格取得・喪失に関する届出事務及び医療給付の申請受付等を行う。

4 事業の自己評価(効果、目標値に対する検証・課題・問題点等)[C]

後期高齢者医療事業を執行するために必要な経費である。

5 令和8年度の主な取組(課題解決への取組等)[A]

後期高齢者医療被保険者証の更新事務、後期高齢者医療給付の申請受付などを行う。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

会計年度任用職員の昇給及び報酬単価の引き上げ等に伴う人件費等の増。
後期高齢者支援システムのシステム改修に伴う委託料の増

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

| | | | | | |
|------|------------|-------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 01 | 総務費 | 項 | 01 | 総務管理費 |
| 目 | 01 | 一般管理費 | 事業 1 | 199 | 1 2 0 1 0 1 0 1 |
| 事業 2 | 010 | 一般事務費 | 事業 3 | 001 | 一般事務費 |

後期高齢者支援システムに関する使用料及び賃借料の減。

- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
該当なし

- 7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]
神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の安定運営に努め、円滑な事業実施を図る。

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
・ 内 容
- (2) 自然災害対策への取組
・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
・ 内 容
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
・ 内 容

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

| | | | | | |
|------|------------|--------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 01 | 総務費 | 項 | 02 | 徴収費 |
| 目 | 01 | 徴収費 | 事業 1 | 200 | 1 2 0 1 0 2 0 1 |
| 事業 2 | 010 | 保険料徴収費 | 事業 3 | 001 | 保険料徴収費 |

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 後期高齢者医療制度の円滑な事業運営を図る。
- ・内容 後期高齢者医療保険料の通知書の発送、徴収事務の実施
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

(2) 効果・目標値

- ・効果 神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の安定運営に努め、円滑な事業実施を図る。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 高齢者の医療の確保に関する法律
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 27,343千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 35,124千円
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 36,107千円
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 千円

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 後期高齢者医療保険料の通知書発送、徴収事務を実施した。
- ・令和7年度 後期高齢者医療保険料の通知書発送、徴収事務を実施する。

4 事業の自己評価(効果、目標値に対する検証・課題・問題点等)[C]

事務執行に必要な経費である。

5 令和8年度の主な取組(課題解決への取組等)[A]

後期高齢者医療保険料の通知書発送、徴収事務を実施する。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

- ・標準化システム対応に伴う需用費の増。
- ・被保険者の増加に伴う役務費の増。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

| | | | | | |
|------|------------|--------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 01 | 総務費 | 項 | 02 | 徴收費 |
| 目 | 01 | 徴收費 | 事業 1 | 200 | 1 2 0 1 0 2 0 1 |
| 事業 2 | 010 | 保険料徴收費 | 事業 3 | 001 | 保険料徴收費 |

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ・ 令和4年度末被保険者数 25,645人
- ・ 令和5年度末被保険者数 27,116人
- ・ 令和6年度末被保険者数 28,451人

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

後期高齢者医療制度の円滑な事業運営を図るため、引き続き、後期高齢者医療保険料の通知書の発送、徴収事務を実施する。

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
 - ・ 予算計上額（うち一般財源） 83千円（うち一般財源 83千円）
 - ・ 内 容 w e b口座振替サービス手数料
- (2) 自然災害対策への取組
 - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
 - ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8 年 2 月 16 日

| | | | | | |
|------|------------|----------------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 02 | 後期高齢者医療広域連合納付金 | 項 | 01 | 後期高齢者医療広域連合納付金 |
| 目 | 01 | 後期高齢者医療広域連合納付金 | 事業 1 | 201 | 1 2 0 2 0 1 0 1 |
| 事業 2 | 010 | 保険料等負担金 | 事業 3 | 001 | 保険料等負担金 |

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 後期高齢者医療制度の円滑な事業運営を図る。
- ・内容 被保険者から市が徴収した後期高齢者医療保険料を神奈川県後期高齢者医療広域連合へ納付する。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

(2) 効果・目標値

- ・効果 神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の安定運営に努め、円滑な事業実施を図る。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 高齢者の医療の確保に関する法律
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 2,635,571千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 2,816,798千円
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 3,266,378千円
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 千円

3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 徴収した保険料を神奈川県後期高齢者医療広域連合に納付した。
- ・令和7年度 徴収した保険料を神奈川県後期高齢者医療広域連合に納付する。

4 事業の自己評価(効果、目標値に対する検証・課題・問題点等)[C]

高齢者の医療の確保に関する法律に基づき納付する負担金である。

5 令和8年度の実施内容(課題解決への実施等)[A]

徴収した保険料を神奈川県後期高齢者医療広域連合に納付する。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

被保険者数の増加に伴う納付金の増加

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

| | | | | | |
|------|------------|----------------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 02 | 後期高齢者医療広域連合納付金 | 項 | 01 | 後期高齢者医療広域連合納付金 |
| 目 | 01 | 後期高齢者医療広域連合納付金 | 事業 1 | 201 | 1 2 0 2 0 1 0 1 |
| 事業 2 | 010 | 保険料等負担金 | 事業 3 | 001 | 保険料等負担金 |

子ども・子育て支援金を新たに徴収することによる納付金の増加

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ・令和4年度末被保険者数 25,645人
- ・令和5年度末被保険者数 27,116人
- ・令和6年度末被保険者数 28,451人

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の安定運営に努め、円滑な事業実施を図る。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・内 容

(2) 自然災害対策への取組

- ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・内 容

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

- ・効果額（うち一般財源） 該当なし
- ・内 容

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

| | | | | | |
|------|------------|----------------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 02 | 後期高齢者医療広域連合納付金 | 項 | 01 | 後期高齢者医療広域連合納付金 |
| 目 | 01 | 後期高齢者医療広域連合納付金 | 事業 1 | 201 | 1 2 0 2 0 1 0 1 |
| 事業 2 | 020 | 保険基盤安定制度拠出金 | 事業 3 | 001 | 保険基盤安定制度拠出金 |

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 後期高齢者医療制度の円滑な事業運営を図る。
- ・内容 後期高齢者医療保険料の軽減額に対する拠出金で、県及び市の支出金を合算し神奈川県後期高齢者医療広域連合へ納付する。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

(2) 効果・目標値

- ・効果 神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の安定運営に努め、円滑な事業実施を図る。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 高齢者の医療の確保に関する法律
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 401,528千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 438,437千円
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 522,147千円
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 千円

3 令和6年度・令和7年度の実施内容[D]

- ・令和6年度 保険基盤安定制度に基づき支出を行った。
- ・令和7年度 保険基盤安定制度に基づき支出を行う。

4 事業の自己評価(効果、目標値に対する検証・課題・問題点等)[C]

後期高齢者医療事業を執行するために必要な経費である。

5 令和8年度の実施内容(課題解決への実施等)[A]

保険基盤安定制度に基づき支出を行う。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

被保険者数の増による拠出金の増加。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

| | | | | | |
|------|------------|----------------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 02 | 後期高齢者医療広域連合納付金 | 項 | 01 | 後期高齢者医療広域連合納付金 |
| 目 | 01 | 後期高齢者医療広域連合納付金 | 事業 1 | 201 | 1 2 0 2 0 1 0 1 |
| 事業 2 | 020 | 保険基盤安定制度拠出金 | 事業 3 | 001 | 保険基盤安定制度拠出金 |

新たに徴収する子ども・子育て支援金についても保険料軽減の対象になることに伴う拠出金の増加

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ・令和4年度末被保険者数 25,645人
- ・令和5年度末被保険者数 27,117人
- ・令和6年度末被保険者数 28,451人

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の安定運営に努め、円滑な事業実施を図る。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・内 容

(2) 自然災害対策への取組

- ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・内 容

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

- ・効果額（うち一般財源） 該当なし
- ・内 容

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

| | | | | | |
|------|------------|------------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 03 | 保健事業費 | 項 | 01 | 保健事業費 |
| 目 | 01 | 保健衛生普及費 | 事業 1 | 202 | 1 2 0 3 0 1 0 1 |
| 事業 2 | 010 | 一日人間ドック事業費 | 事業 3 | 001 | 一日人間ドック事業費 |

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 被保険者の疾病の予防及び早期発見
- ・内容 後期高齢者医療被保険者の疾病予防、早期発見のため、一日人間ドック受検費用の一部を助成する。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

(2) 効果・目標値

- ・効果 神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の安定運営に努め、円滑な事業実施を図る。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 高齢者の医療の確保に関する法律、秦野市総合健康診査実施要綱
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 14,094千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 15,856千円
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 17,493千円
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 千円

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 人間ドック受検に対し1万円の助成を行い、被保険者の疾病の予防及び早期発見に努めた。
- ・令和7年度 人間ドック受検に対し1万円の助成を行い、被保険者の疾病の予防及び早期発見に努める。

4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

後期高齢者の被保険者の健康意識の向上と医療費の適正化を図る。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

人間ドック受検に対し1万円の助成を行うことで、引き続き、被保険者の疾病の予防及び早期発見に努める。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

受検者増に伴う委託料の増

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

| | | | | | |
|------|------------|------------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 03 | 保健事業費 | 項 | 01 | 保健事業費 |
| 目 | 01 | 保健衛生普及費 | 事業 1 | 202 | 1 2 0 3 0 1 0 1 |
| 事業 2 | 010 | 一日人間ドック事業費 | 事業 3 | 001 | 一日人間ドック事業費 |

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

- ・令和4年度 助成 1,158人
- ・令和5年度 助成 1,230人
- ・令和6年度 助成 1,359人

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

神奈川県後期高齢者医療広域連合の補助金を活用し事業の継続を図る。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・内 容

(2) 自然災害対策への取組

- ・予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・内 容

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

- ・効果額（うち一般財源） 該当なし
- ・内 容

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

| | | | | | |
|------|------------|-----------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 03 | 保健事業費 | 項 | 01 | 保健事業費 |
| 目 | 01 | 保健衛生普及費 | 事業 1 | 202 | 1 2 0 3 0 1 0 1 |
| 事業 2 | 020 | 広域連合受託事業費 | 事業 3 | 001 | 広域連合受託事業費 |

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 高齢者の自立した生活を実現し、健康寿命の延伸を図る。
- ・内容 神奈川県後期高齢者医療広域連合からの委託を受けて、関係課と連携して、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の取組みを行う。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

(2) 効果・目標値

- ・効果 神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携し、高齢者の自立した生活を実現し、健康寿命の延伸を図る。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 高齢者の医療の確保に関する法律
- ・計画 総合計画（基本施策111 健康寿命の延伸に向けた健康づくりの推進）

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費（進捗率） : 3,472千円
- ・令和7年度予算 事業費（進捗率） : 8,110千円
- ・令和8年度予算 事業費（進捗率） : 9,931千円
- ・令和9年度以降 事業費（進捗率） : 千円

3 令和6年度・令和7年度 of 取組内容[D]

- ・令和6年度：低栄養防止支援事業
 - ：糖尿病性腎症重症化予防事業
 - ：口腔機能低下防止支援事業
- ・令和7年度：低栄養防止支援事業
 - ：糖尿病性腎症重症化予防事業
 - ：口腔機能低下防止支援事業

4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

医師会と連携した保健指導の参加者を増やす取組みや効果的な保健指導を実施し、合わせて健診結果やレセプトデータを活用した個別支援事業の拡充を検討する必要がある。

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

| | | | | | |
|------|------------|-----------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 03 | 保健事業費 | 項 | 01 | 保健事業費 |
| 目 | 01 | 保健衛生普及費 | 事業 1 | 202 | 1 2 0 3 0 1 0 1 |
| 事業 2 | 020 | 広域連合受託事業費 | 事業 3 | 001 | 広域連合受託事業費 |

- (1) 低栄養防止支援事業
- (2) 糖尿病性腎症重症化予防事業
- (3) 口腔機能低下防止支援事業
- (4) 身体機能低下防止支援事業

6 要求額の増減理由・根拠[A]

- (1) 増減理由
 会計年度任用職員の昇給及び報酬単価に引き上げ等に伴う人件費等の増。
 糖尿病性腎症重症化予防事業の定員増加に伴う委託料等の増。
 身体機能低下防止支援事業開始による増。
- (2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
 該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

広域連合及び関係各課と連携し、後期高齢者の健康寿命の延伸を図る。

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
 - ・ 予算計上額（うち一般財源） 30千円（うち一般財源 0円）
 - ・ 内 容 ボランティア従事者に対する謝礼
- (2) 自然災害対策への取組
 - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
 - ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

| | | | | | |
|------|------------|--------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 04 | 諸支出金 | 項 | 01 | 償還金及び還付加算金 |
| 目 | 01 | 保険料還付金 | 事業 1 | 203 | 1 2 0 4 0 1 0 1 |
| 事業 2 | 010 | 保険料還付金 | 事業 3 | 001 | 保険料還付金 |

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 過年度収入の過誤納付金を被保険者に返還する。
- ・内容 過年度保険料の過誤納還付金
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

(2) 効果・目標値

- ・効果 神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の安定運営に努め、円滑な事業実施を図る。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 高齢者の医療の確保に関する法律
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 1,888千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 4,160千円
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 4,160千円
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 千円

3 令和6年度・令和7年度 of 取組内容[D]

- ・令和6年度 減額賦課決定、賦課の取消し等の理由により、超過納付となった場合、超過額を還付した。
- ・令和7年度 減額賦課決定、賦課の取消し等の理由により、超過納付となった場合、超過額を還付する。

4 事業の自己評価 (効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

後期高齢者医療事業を執行するために必要な経費である。

5 令和8年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

後期高齢者医療制度の円滑な事業運営を図るために、引き続き、過誤納付金を被保険者に還付する。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

- #### (1) 増減理由
- 増減なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

| | | | | | |
|------|------------|--------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 04 | 諸支出金 | 項 | 01 | 償還金及び還付加算金 |
| 目 | 01 | 保険料還付金 | 事業 1 | 203 | 1 2 0 4 0 1 0 1 |
| 事業 2 | 010 | 保険料還付金 | 事業 3 | 001 | 保険料還付金 |

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]
神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の安定運営に努め、円滑な事業実施を図る。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容

(2) 自然災害対策への取組

- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

- ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
- ・ 内 容

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

| | | | | | |
|------|------------|-------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 04 | 諸支出金 | 項 | 01 | 償還金及び還付加算金 |
| 目 | 02 | 還付加算金 | 事業 1 | 204 | 1 2 0 4 0 1 0 2 |
| 事業 2 | 010 | 還付加算金 | 事業 3 | 001 | 還付加算金 |

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 過誤納金の還付に際し、日割り計算等により利子相当分の加算金を支給する。
- ・内容 過年度保険料の過誤納還付加算金
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

(2) 効果・目標値

- ・効果 神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の安定運営に努め、円滑な事業実施を図る。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 高齢者の医療の確保に関する法律、地方自治法、地方税法
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 2千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 500千円
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 500千円
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 千円

3 令和6年度・令和7年度の取組内容[D]

- ・令和6年度 過誤納金の還付に際し、日割り計算等による利子相当分の加算金の支給に備えた。
- ・令和7年度 過誤納金の還付に際し、日割り計算等による利子相当分の加算金を支給する。

4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

法で定められた加算金

5 令和8年度の主な取組（課題解決への取組等）[A]

過誤納金の還付に際し、日割り計算等による利子相当分の加算金を支給する。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

- #### (1) 増減理由
- 増減なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

| | | | | | |
|------|------------|-------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 04 | 諸支出金 | 項 | 01 | 償還金及び還付加算金 |
| 目 | 02 | 還付加算金 | 事業 1 | 204 | 1 2 0 4 0 1 0 2 |
| 事業 2 | 010 | 還付加算金 | 事業 3 | 001 | 還付加算金 |

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]
神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の安定運営に努め、円滑な事業実施を図る。

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容
- (2) 自然災害対策への取組
- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
- ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

| | | | | | |
|------|------------|-------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 04 | 諸支出金 | 項 | 01 | 償還金及び還付加算金 |
| 目 | 03 | 償還金 | 事業 1 | 205 | 1 2 0 4 0 1 0 3 |
| 事業 2 | 010 | 償還金 | 事業 3 | 001 | 償還金 |

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 償還金が発生した場合に対応する。
- ・内容 償還金
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

(2) 効果・目標値

- ・効果 神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の安定運営に努め、円滑な事業実施を図る。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令
- ・計画

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 : 0千円
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 4千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 4千円
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 4千円
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 千円

3 令和6年度・令和7年度 of 取組内容[D]

- ・令和6年度 償還金が発生した場合に備えた。
- ・令和7年度 償還金が発生した場合に対応する。

4 事業の自己評価 (効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

後期高齢者医療事業を執行するために必要な経費である。

5 令和8年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

償還金が発生した場合に対応する。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

- (1) 増減理由
増減なし

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

| | | | | | |
|------|------------|-------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 04 | 諸支出金 | 項 | 01 | 償還金及び還付加算金 |
| 目 | 03 | 償還金 | 事業 1 | 205 | 1 2 0 4 0 1 0 3 |
| 事業 2 | 010 | 償還金 | 事業 3 | 001 | 償還金 |

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
該当なし

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]
神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の安定運営に努め、円滑な事業実施を図る。

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容
- (2) 自然災害対策への取組
- ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
- ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

| | | | | | |
|------|------------|----------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 04 | 諸支出金 | 項 | 01 | 償還金及び還付加算金 |
| 目 | 04 | 国庫支出金返納金 | 事業 1 | 220 | 1 2 0 4 0 1 0 4 |
| 事業 2 | 010 | 国庫支出金返納金 | 事業 3 | 001 | 国庫支出金返納金 |

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 過年度に歳入した国庫金の額の確定に伴う返納金
- ・内容 過年度に歳入した国庫金について、精算の結果、確定した額を超過して歳入した場合は返納を行う。
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

(2) 効果・目標値

- ・効果 国庫金を適正に受給することができる。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令 補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 0千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 0千円
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 2,836千円
- ・令和9年度以降 事業費

3 令和6年度・令和7年度 of 取組内容[D]

- ・令和6年度 該当なし
- ・令和7年度 該当なし

4 事業の自己評価 (効果、目標値に対する検証・課題・問題点等) [C]

後期高齢者医療事業を執行するために必要な経費である。

5 令和8年度の主な取組 (課題解決への取組等) [A]

過年度に歳入した国庫金について、確定した額を超過して歳入した場合は返納を行う。

6 要求額の増減理由・根拠[A] 編集

(1) 増減理由

過年度に歳入した国庫金について、確定した額を超過して歳入した場合は返納を行う。

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月17日

| | | | | | |
|------|------------|----------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 04 | 諸支出金 | 項 | 01 | 償還金及び還付加算金 |
| 目 | 04 | 国庫支出金返納金 | 事業 1 | 220 | 1 2 0 4 0 1 0 4 |
| 事業 2 | 010 | 国庫支出金返納金 | 事業 3 | 001 | 国庫支出金返納金 |

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）
 申請（交付）額－確定額＝返納額
 11,026千円－8,190千円＝2,836千円

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]
 該当なし

8 その他

- (1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組
 - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容
- (2) 自然災害対策への取組
 - ・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容
- (3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）
 - ・ 効果額（うち一般財源） 該当なし
 - ・ 内 容

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

| | | | | | |
|------|------------|-------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 05 | 予備費 | 項 | 01 | 予備費 |
| 目 | 01 | 予備費 | 事業 1 | 207 | 1 2 0 5 0 1 0 1 |
| 事業 2 | 010 | 予備費 | 事業 3 | 001 | 予備費 |

事業の概要

1 事業概要[P]

(1) 目的・内容・SDGsの該当目標

- ・目的 予算を超過する支出等の不測の事態に備える。
- ・内容 年度途中における予算外の支出
- ・SDGs 3 すべての人に健康と福祉を

(2) 効果・目標値

- ・効果 予算を超過する支出等の不測の事態に備える。
- ・目標値 該当なし

(3) 根拠法令・計画等

- ・根拠法令
- ・計画 該当なし

2 全体計画[P]

- ・全体計画 事業費 :
- ・令和6年度決算 事業費 (進捗率) : 0千円
- ・令和7年度予算 事業費 (進捗率) : 2,000千円
- ・令和8年度予算 事業費 (進捗率) : 2,000千円
- ・令和9年度以降 事業費 (進捗率) : 千円

3 令和6年度・令和7年度の実績内容[D]

- ・令和6年度 予算を超過する支出等の不測の事態に備えた。
- ・令和7年度 予算を超過する支出等の不測の事態に備える。

4 事業の自己評価（効果、目標値に対する検証・課題・問題点等）[C]

5 令和8年度の実績内容（課題解決への取組等）[A]

予算を超過する支出等の不測の事態に備える。

6 要求額の増減理由・根拠[A]

(1) 増減理由

令和 8 年度 当 初 予 算 歳出予算要求書

令和 8年 2月16日

| | | | | | |
|------|------------|-------|------|-----|-----------------|
| 所属 | 0130500000 | 国保年金課 | 会計 | 12 | 後期高齢者医療事業特別会計 |
| 款 | 05 | 予備費 | 項 | 01 | 予備費 |
| 目 | 01 | 予備費 | 事業 1 | 207 | 1 2 0 5 0 1 0 1 |
| 事業 2 | 010 | 予備費 | 事業 3 | 001 | 予備費 |

(2) 根拠（定量データ（過去3か年程度の実績（申請（交付）件数））等）

7 今後の取組方針（事業の必要性、方向性・改善方法）[A]

神奈川県後期高齢者医療広域連合と連携し、制度の安定運営に努め、円滑な事業実施を図る。

8 その他

(1) 「デジタル化」又は「ゼロカーボンシティ」に資する取組

・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・ 内 容

(2) 自然災害対策への取組

・ 予算計上額（うち一般財源） 該当なし

・ 内 容

(3) 行財政改革の取組（歳入確保・歳出削減）

・ 効果額（うち一般財源） 該当なし

・ 内 容